



2020年10月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年6月12日

上場会社名 株式会社マネジメントソリューションズ
 コード番号 7033 URL <https://www.msols.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋信也

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 福島潤一

TEL 03-5413-8808

四半期報告書提出予定日 2020年6月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年10月期第2四半期の連結業績(2019年11月1日～2020年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期第2四半期	2,474	38.6	77		76		54	
2019年10月期第2四半期	1,785	30.0	163	67.1	161	65.9	106	78.6

(注) 包括利益 2020年10月期第2四半期 55百万円 (%) 2019年10月期第2四半期 106百万円 (80.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年10月期第2四半期	3.27	
2019年10月期第2四半期	6.50	6.39

(注) 1. 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年10月期第2四半期	2,739	1,534	55.6
2019年10月期	2,325	1,679	71.8

(参考) 自己資本 2020年10月期第2四半期 1,523百万円 2019年10月期 1,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年10月期		0.00		0.00	0.00
2020年10月期		0.00			
2020年10月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年10月期の連結業績予想(2019年11月1日～2020年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,495	41.1	279	37.8	277	35.3	165	43.4	9.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

(注) 詳細は、P. 7 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年10月期2Q	16,666,200 株	2019年10月期	16,582,500 株
期末自己株式数	2020年10月期2Q	115,447 株	2019年10月期	387 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年10月期2Q	16,597,954 株	2019年10月期2Q	16,443,279 株

(注) 1. 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

2. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社の業績は、期中で新たに採用したコンサルタントの売上高が在籍期間とともに積み上がるため、売上高、利益は下期に偏る傾向にあります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2020年6月12日(金)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(音声)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計上の見積りの変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済情勢は、米中通商問題に端を発した景気の先行き不透明感が続く中で、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により世界経済が減速し、それらに伴う雇用・所得環境の悪化や個人消費の落ち込みが懸念されております。

このような経営環境のもと、当社グループの事業領域である、プロジェクトマネジメントの分野におきましては、現時点で新型コロナウイルスの感染拡大による影響は軽微であります。今後、感染拡大がより深刻化した場合には、プロジェクトの中止・延期等が発生する可能性も完全に排除できないものの、プロジェクトマネジメント支援に対するニーズは中長期的には今まで以上に堅調に推移するものと予測しております。そのため、当第2四半期連結累計期間において積極的に採用活動を進め、コンサルタントを85名を採用したことで、稼働工数が増加しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は2,474,587千円（前年同期比38.6%増）、営業損失は77,651千円（前年同四半期は営業利益163,254千円）、経常損失は76,896千円（前年同四半期は経常利益161,207千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は54,224千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益106,951千円）となりました。

当社グループはコンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、1,769,895千円となり、前連結会計年度末と比較して26,456千円減少しております。主な要因は、その他が52,961千円、受取手形及び売掛金が21,664千円増加したものの、現金及び預金が101,082千円減少したことによるものであります。

② 固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、969,257千円となり、前連結会計年度末と比較して440,184千円増加しております。主な要因は、有形固定資産が203,868千円、投資その他の資産の敷金及び保証金が182,539千円増加したことによるものであります。

③ 流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、616,997千円となり、前連結会計年度末と比較して176,909千円増加しております。主な要因は、未払法人税等が69,029千円減少したものの、1年内返済予定の長期借入金が115,002千円、その他が105,305千円増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、587,881千円となり、前連結会計年度末と比較して382,063千円減少しております。主な要因は、社債が24,000千円減少したものの、長期借入金が406,384千円増加したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、1,534,274千円となり、前連結会計年度末と比較して145,245千円減少しております。主な要因は、自己株式が105,087千円増加し、当第2四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純損失54,224千円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年12月13日付の「2019年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。なお、連結業績予想などの将来予測情報につきましては、現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の実績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、現時点では新型コロナウイルスの感染拡大による影響は軽微であります。

なお、当社の業績は、期中で新たに採用したコンサルタントの売上高が在籍期間とともに積み上がるため、売上高、利益は下期に偏る傾向にあります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,226,470	1,125,387
受取手形及び売掛金	535,153	556,817
その他	34,728	87,689
流動資産合計	1,796,352	1,769,895
固定資産		
有形固定資産	63,217	267,086
無形固定資産	129,055	139,305
投資その他の資産		
敷金及び保証金	101,037	283,576
その他	235,762	279,288
投資その他の資産合計	336,799	562,865
固定資産合計	529,072	969,257
資産合計	2,325,425	2,739,152
負債の部		
流動負債		
買掛金	70,246	95,877
1年内償還予定の社債	48,000	48,000
1年内返済予定の長期借入金	32,501	147,503
未払法人税等	82,407	13,377
その他	206,933	312,239
流動負債合計	440,087	616,997
固定負債		
社債	156,000	132,000
長期借入金	48,323	454,707
その他	1,495	1,174
固定負債合計	205,818	587,881
負債合計	645,905	1,204,878
純資産の部		
株主資本		
資本金	611,855	619,316
資本剰余金	480,855	488,293
利益剰余金	579,872	525,648
自己株式	△161	△105,249
株主資本合計	1,672,421	1,528,008
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△3,036	△4,168
その他の包括利益累計額合計	△3,036	△4,168
非支配株主持分	10,135	10,433
純資産合計	1,679,519	1,534,274
負債純資産合計	2,325,425	2,739,152

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年11月1日 至2019年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年11月1日 至2020年4月30日)
売上高	1,785,028	2,474,587
売上原価	1,098,276	1,582,811
売上総利益	686,751	891,775
販売費及び一般管理費	523,496	969,426
営業利益又は営業損失(△)	163,254	△77,651
営業外収益		
受取利息	27	850
為替差益	—	1,463
受取賃貸料	—	1,100
助成金収入	281	62
その他	43	593
営業外収益合計	351	4,069
営業外費用		
支払利息	1,023	1,488
為替差損	338	—
和解金	1,036	1,300
その他	0	525
営業外費用合計	2,398	3,313
経常利益又は経常損失(△)	161,207	△76,896
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	161,207	△76,896
法人税、住民税及び事業税	51,095	1,301
法人税等調整額	3,449	△24,488
法人税等合計	54,544	△23,186
四半期純利益又は四半期純損失(△)	106,662	△53,709
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△288	515
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	106,951	△54,224

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	106,662	△53,709
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	197	△1,348
その他の包括利益合計	197	△1,348
四半期包括利益	106,859	△55,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	107,018	△55,355
非支配株主に係る四半期包括利益	△158	298

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年3月19日開催の取締役会決議に基づき、自己株式115,000株の取得を行っております。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が105,024千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が105,249千円となっております。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の変更)

当第2四半期連結累計期間において、本社の移転及びその時期を決定したため、移転後利用見込のない固定資産について耐用年数の見直しを行いました。また、本社の不動産賃貸借契約に基づく原状回復義務として計上していた資産除去債務の使用見込期間の変更を行いました。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ64,703千円減少しております。